

Contents

- 1 事業概要
- 2 助成対象者
- 3 助成対象要件
- 4 助成対象経費・金額
- 5 申請の流れ・申請期間
- 6 Q&A



Contents

- 1 事業概要**
- 2 助成対象者
- 3 助成対象要件
- 4 助成対象経費・金額
- 5 申請の流れ・申請期間
- 6 Q&A

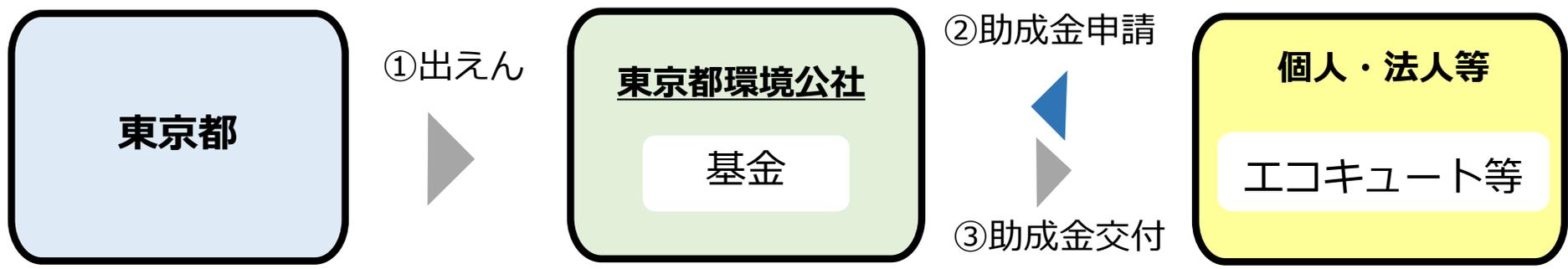


1 事業概要

事業の目的

「熱と電気の有効利用促進事業（エコキュート等）」では、公社が令和4年度から令和9年度において、都内にある住宅に設置されているエコキュート等に対して、その経費の一部を助成することにより、熱と電気を無駄なく有効に利用していく取り組みとして、再生可能エネルギーといった活用可能な熱源等の家庭における利用機器に対する導入促進を目的とするものです。

事業スキーム



1 事業概要

事業実施期間

令和9年度まで（交付は令和11年度まで）

申請受付期間

事前申請 : 令和5年5月29日～令和10年3月31日まで
交付申請兼実績報告 : 令和5年6月30日～令和10年3月31日まで

予算額

約496億円

※1.予算超過の際は超過日をもって申請受付を終了します。

※2.予算額は、「災害にも強く健康にも資する断熱・太陽光住宅普及拡大事業」の総額です。

Contents

- 1 事業概要
- 2 助成対象者**
- 3 助成対象要件
- 4 助成対象経費・金額
- 5 申請の流れ・申請期間
- 6 Q&A



2 助成対象者

助成対象者

- 所有する対象機器を都内の住宅に設置する個人又は法人
 - 所有する対象機器を他の者の東京都内の住宅に設置するため当該住宅の所有者等に貸与する個人又は法人
 - その他マンション管理組合の管理者および管理組合法人並びに住宅供給事業者。
- なお、国及び地方公共団体等は、助成金交付の対象とはなりません。**

※リース等により対象機器を設置した場合は、当該機器の所有権を有するリース等の事業者を対象者とします。

<上記にかかわらず、以下の者は助成対象者とはなりません>

- ・ 東京都暴力団排除条例に規定する暴力団、暴力団員等。
- ・ 法人その他の団体の代表者、役員又は使用人その他の従業者若しくは構成員に暴力団員等に該当する者があるもの。
- ・ 民事再生法又は会社更生法による申立て等、助成対象事業の継続性について不確実な状況が存在するもの。
- ・ 過去に税金の滞納がある者、刑事上の処分を受けている者、その他の公的資金の交付先として社会通念上適切であると認められないもの。

Contents

- 1 事業概要
- 2 助成対象者
- 3 助成対象要件**
- 4 助成対象経費・金額
- 5 申請の流れ・申請期間
- 6 Q&A



3

助成対象要件

助成対象設備

手引き1.4 助成対象設備 (交付要綱第6条参照)

エコキュート等

助成対象設備は以下の要件①から④すべてに適合するものが対象です。

①未使用品であること。

②東京ゼロエミ住宅指針における仕様規定の基準を満たすこと。

(1)エコキュートの場合 (ヒートポンプを利用した給湯器で、電気ヒートポンプ給湯器)

※電気温水機器のエネルギー消費性能の向上に関するエネルギー消費機器等製造事業者等の判断基準等におけるエネルギー消費効率が、貯湯缶が一缶の場合にあっては3.3以上、貯湯缶が多缶の場合にあっては、3.0以上であること。
対象機器は以下のHPよりエネルギー効率、貯湯缶数をご確認ください。

資源エネルギー庁「省エネ型製品情報サイト」

(2)ハイブリッド給湯器の場合(ヒートポンプ・ガス瞬間式併用給湯器)

※WEBプログラムで選択することができる機種であること。

対象機器は以下のHPに掲載があるものになりますので、ご確認ください。

(一社)住宅性能表示協会「温熱・省エネ設備機器等のポータルサイト」

3

助成対象要件

助成対象設備

③太陽光発電システムで発電された電力を利用して、日中に沸き上げる機能を有すること。

《助成対象設備》

(1) おひさまエコキュート

(太陽光発電システムで発電された電力を利用して、日中に沸き上げる機能を有すること。)

(2) エコキュート又はハイブリット給湯器 (おひさまエコキュートと同様の機能有り)

※詳しくは各メーカーのカタログ等をご確認ください。

(3) エコキュート又はハイブリット給湯器+オプション (おひさまエコキュートと同様の機能になる)

※オプションによって、おひさまエコキュートと同様の機能になる場合には、助成対象設備としますが、エコキュートの補償範囲内であること。

※原則、オプション代金は助成対象経費に含めません。

④太陽光発電システムを併せて新たに設置する、又は既に設置している都内の住宅に、新規に設置されるものであること。詳細は手引きをご確認ください。

オプションなどご不明な点がございましたら、窓口までお問い合わせください。

3 助成対象要件

注意事項

助成金の交付決定に当たっては、「2.1助成金の交付の条件」を付するものとします。

- ・対象設備の設置期限および交付申請兼実績報告書の提出期限
- ・助成対象機器の設置における遵守
- ・現地調査への協力
- ・公社が求める情報の提供に関する協力
- ・助成対象住宅の所有者の承諾
- ・安全性等の確認
- ・成果の検証等の調査協力及び普及啓発の実施
- ・補助金等の受給

Contents

- 1 事業概要
- 2 助成対象者
- 3 助成対象要件
- 4 助成対象経費・金額**
- 5 申請の流れ・申請期間
- 6 Q&A



4 助成対象経費・金額

助成対象経費

エコキュート等

機器費（設備機器の購入等に要する費用）及び**工事費**（消費税は除く）

- 助成対象事業に必要な本体機器（ヒートポンプ、貯湯タンク、カバー等）の設置に必要な経費
- 付属機器（助成対象事業の実施に不可欠な配管、配電等の工事又は架台等の据付に必要な経費）
- 太陽光発電設備との機器連携を行うために必要な経費（ただし、外部機器による制御を除く。）
- 助成対象事業の実施に不可欠な配管、配電等の工事又は架台等の据付工事に必要な経費
- 搬入が難しい場合、クレーン等特殊運搬費用も対象

4 助成対象経費・金額

助成金額

助成率	上限額
1/3	<p style="text-align: center;">1台あたり 220,000円</p> <p>助成対象設備の設置に係る機器費又は材料費、及び工事費について国及び他の地方公共団体による補助金の交付を受ける場合にあつては、助成金の交付額と当該補助金の額の合計額が助成対象経費を超えない範囲において交付するものとする。</p>

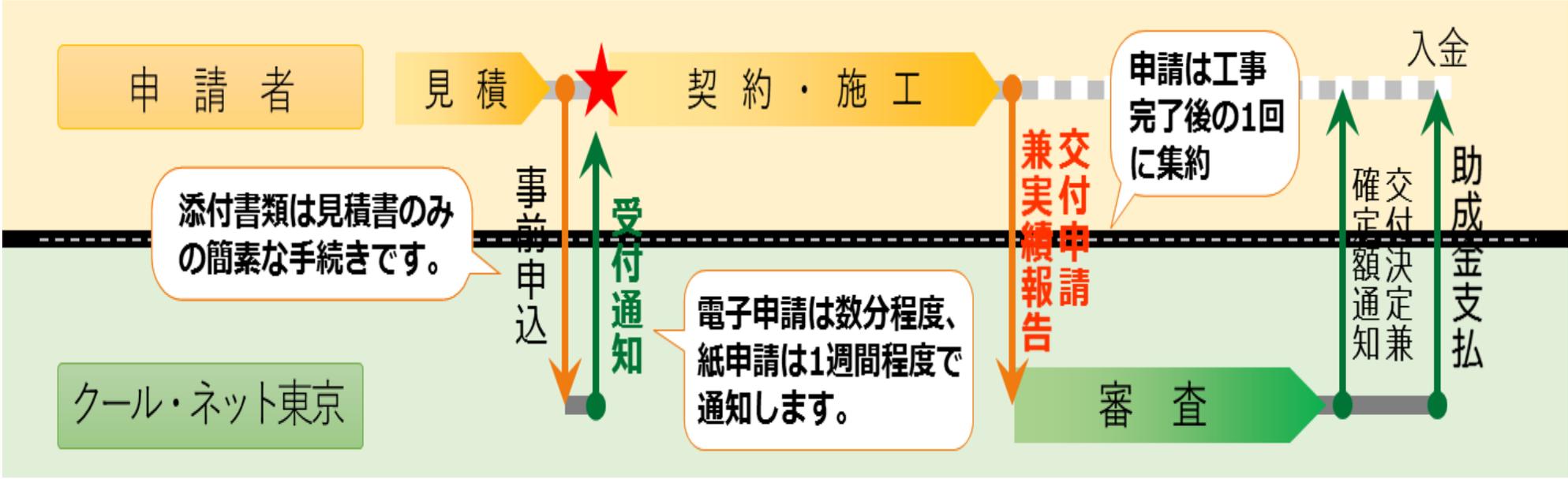
Contents

- 1 事業概要
- 2 助成対象者
- 3 助成対象要件
- 4 助成対象経費・金額
- 5 申請の流れ・申請期間**
- 6 Q&A



5 申請の流れ・申請期間

申請の流れ



5

申請の流れ・申請期間

事前申込と交付申請兼実績報告の概要

事前申請(電子・書面)

- ◆ 発注・工事**契約前**または、リース等の契約を**締結前**に事前申込を行ってください。
- ◆ ①事前申込書、②見積書及び③誓約書を提出してください。
- ◆ 事前申込の**有効期限は1年間**です。有効期限内に届け出がなされた場合は、1年間延長します。
- ◆ 事前申込を廃止したい場合は、別途会社にご相談ください。

交付申請兼実績報告（電子・書面）

- ◆ 事前申込をした上で交付申請兼実績報告をご提出ください。
- ◆ 次のいずれか早い日までに交付申請兼実績報告書（別記第6号様式）をご提出ください。
 - (1) **事前申込有効期限**
 - (2) **助成対象機器を設置した日から180日を経過する日**
 - (3) **令和10年3月31日**

⑨事前申込と交付申請兼実績報告の提出方法は同じにしてください。

5 申請の流れ・申請期間

書類の不備について

交付申請に係る不備について、メールや電話にて修正や書類の提出依頼をいたしますが、場合によっては一度受付を取消し、再度ご申請いただくことがあります。不備のないよう、よくご確認ください。また修正や書類提出の連絡に対して**180日間**ご連絡が取れなかった場合、申請は取消とし、書類等は破棄させていただきます。ご注意ください。

財産の管理及び処分の制限

本助成金の対象機器の**処分制限期間は6年**です。

対象機器の処分については制限があり、処分制限期間が経過するまでは善良な管理者の注意をもって管理しなければなりません。また、対象機器に不具合が生じたときは、速やかに修理又は改善措置をとってください。

5 申請の流れ・申請期間

令和5年度の提出について

原則として、受付は年度ごとに申請期間が決まっています。

事前申請 : 令和5年5月29日～令和6年3月29日まで
交付申請兼実績報告 : 令和5年6月30日～令和6年3月29日まで

原則として、事前申込・交付申請兼実績報告ともに
電子申請を推奨しております。

いずれも、申請は 郵送 : 17時公社必着、電子申請 : 当日17時までとなります。

Contents

- 1 事業概要
- 2 助成対象者
- 3 助成対象要件
- 4 助成対象経費・金額
- 5 申請の流れ・申請期間
- 6 Q&A**



6

Q&A

▶ 昨年度との相違点について教えてください。

○ 2段階申請を **工事完了後の1回** に集約しました。

(契約・設置前に簡単な事前申込が必要です。)



※令和5年4月1日～6月30日に事前申込をせず契約締結等したものについても補助対象となりますが、事前申込の手続きは必要となります。

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ 個人申請は可能ですか。また、代理で申請した場合、振込先の口座は弊社とお客様どちらになりますか？

○個人申請は可能です。

また、代理申請の場合でも振込先は、個人申請者様の口座になります。

➤ 申請から助成金の支払いまでの目安期間を教えてください。

○不備が無い申請で3~4か月を想定しております。

ただし、申請数により前後することがございます。

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ 事前申込後、補助金対象になるかの可否はどのくらいの期間を想定すればよいでしょうか？

○ 電子申請では、完了画面が表示されてから10分以内に事前申込の受付完了メールが届きます。

補助金対象になるかどうかは、交付申請兼実績報告書を提出いただき、審査にて判定させていただきますので、手引きをよくご確認の上工事を進めてください。（事前申込の手引きP18参照）

郵送の場合は、郵送のやり取りとなりますので1週間程度のお時間がかかります。

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ 事前申込の見積金額と交付申請金額が稀に変わることが想定されるが修正は可能ですか？

○事前申込時から金額の変更があっても、修正は必要ありません。交付申請兼実績報告書で正しい助成金額を申請してください。交付申請兼実績報告の審査の中で、助成額を決定させていただきます。

6 Q&A

申請に関するご質問

▶対象になるハイブリッド給湯器を教えてください

○ハイブリッド給湯器のうち、太陽光発電自家消費モデルが対象となります。

例 ノーリツ ユコアHYBRID太陽光発電消費優先モデル

リンナイ ハイブリッド給湯・暖房システムECO ONE 太陽光発電自家消費モデル

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ 事前申込WEBにて受付受理した後、エコキュート工事を完了し交付申請後、審査に落ちてしまうことがあるのでしょうか。工事後、審査に落ちない必要書類は何かありますか？

○ 契約前に必ず手引きや機器一覧により、対象となる機器を確認してください。

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ 事前申込受付後1年以内に交付申請兼実績報告を提出しなければならないが、機器の納期が1年以上先の場合はどうしたらよいでしょうか。

○事前申込の有効期限内に事前申込延長の届出を行っていただければ、事前申込有効期限を1年間延長いたします。

6 Q&A

申請に関するご質問

- 【エコキュート等への設置を申請される場合は、性能要件を満たした太陽光発電システムを併せて新たに設置する、または既に設置している住宅が条件です。】に関して、エコキュート販売店設置時に、新たに太陽光を近い日程で採用する場合は販売店が統一業者でなくても可能でしょうか。

○太陽光の設置業者とエコキュートの設置業者は、別々でもかまいません。

令和5年4月1日以降の契約日が助成対象です。

6 Q&A

申請に関するご質問

- ▶ 受理通知が届いてから取付工事をしないといけないのでしょうか。（受理通知が届く前に設置工事してはいけないのでしょうか？）

○手引き1.5 助成対象経費（交付要綱第5条）②参照

事前申込の受付日よりも前に契約締結又は工事をしたものであっても、令和5年4月1日から同年6月30日までに契約締結又は契約締結及び工事をしたものについては助成対象経費に含まれるものとする。

令和5年4月1日から令和5年6月30日までは、受理通知前でも工事可能ですが、事前申込はしていただく必要があります。

6月30日以降は、必ず事前申込をして、公社からの受理通知メールを確認してから取付工事を行ってください。

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ 太陽光パネルとエコキュートの契約書が、それぞれ別の日に契約しているでも対象になりますか？

○1.8 本助成金の交付申請（交付要綱第12条13条参照）③

令和5年4月1日以降の契約であれば、同日でも別々でも対象になります。

交付申請兼実績報告の受付期間は以下のいずれか早い日までに申請してください。

- ・ 事前申込受付日から1年以内
- ・ エコキュートを設置した日から180日を経過する日
- ・ 令和10年3月31日

6 Q&A

申請に関するご質問

▶ 建売住宅（買主がまだ決まっていない住宅）でも対象になりますか？

○住宅供給事業者が、所有者として事前申込・交付申請兼実績報告が可能です。
売買後、地位承継の手続きが必要です。

売買の時期が交付申請兼実績報告**前**の場合には、交付要綱第10条の手続きが、
交付申請兼実績報告**後**の場合は、交付要綱第23条の手続きが必要です。

6

Q&A

申請に関するご質問

➤ 助成対象は1台当たり22万迄とありますが、集合住宅の場合は上限なく台数×22万でカウントして申請できますか？

○台数制限はありません。

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ 太陽光発電連動確認はメーカー型式によって判断となるのでしょうか？

○1.4助成対象設備（交付要綱第6条参照）（1）

※太陽光発電システムとエコキュート等が日中に接続されている証明は不要です。

6 Q&A

申請に関するご質問

▶ 交付申請時にNGになるパターン例が分かれば教えてほしいです。

○例としては、申請書の未記入の部分がある場合や必要書類が不足している場合は、受付できません。また、審査の中で、助成対象経費にならない項目が見積に含まれている場合、申請助成額よりも低い助成額となります。

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ 既存太陽光が載っている戸建は対応であるとおもいますが、太陽光パネル搭載の最低kw数の制限はあるのでしょうか？

○手引き 1.4 助成対象設備 ④ に記載されている太陽光発電システムの発電出力が50Kw未満であることより、最大は定めていますが、最低は定めておりません。

6 Q&A

申請に関するご質問

▶ エコキュート補助金対象機種一覧について教えてほしい。

○ ホームページにて対象機器一覧を掲載致しましたのでご確認ください

6

Q&A

申請に関するご質問

➤ 太陽熱利用システム、地中熱利用システム、エコキュート、をすべて設置する場合、
全てを補助対象にすることは可能ですか？

○要件を満たせば対象となります。

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ 既設で太陽光発電を設置されてるお客様にもおひさまエコキュートに交換すれば 22万円の補助金が出る認識で良いですか？

○おひさまエコキュートを新規で設置すれば補助対象（経費の1/3 上限22万/戸）となります。

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ どの段階で、補助金額が確定するのでしょうか？(事前申込の段階では、確保されないということでしょうか？)

○事前申込は予算管理のために行うもので、確約されるものではありません。
交付申請後の審査で正式に確定します。

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ 東京都以外の助成金との併用は可能ですか？

○可能です。

なお、東京都以外の助成金の申請方法については、各自治体等にお問い合わせください

6 Q&A

申請に関するご質問

➤ 東京ゼロエミポイントとの併用可能ですか？

○ 都の補助の併用はできません。

ご清聴ありがとうございました。

提出先・お問い合わせ先

電子申請URL : https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/effective_utilization_r05

お問い合わせ先 : T E L : 03 (5990) 5086

メール : cnt-ecocute-support@tokyokankyo.jp

受付時間 : 月曜日～金曜日 (祝祭日及び年末年始を除く)

9時00分～12時00分、13時00分～17時00分